

平成 27 年度大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）活動報告 （平成 27 年 9 月 30 日現在）

1. 組織・体制

(1) 会員館（大学，大学共同利用機関，省庁大学校等の図書館）

	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
国 立	98	98	98	94	94
公 立	68	68	66	65	61
私 立	356	347	335	368	353
その他	3	3	3	3	2
合 計	525 館	516 館	502 館	530 館	510 館

(2) 運営体制（4.平成 27 年度委員等名簿 参照）

大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議		
JUSTICE 運営委員会	委員 14 名	（会員館から選出）
交渉作業部会 調査作業部会 広報作業部会	委員 28 名	（会員館から選出） ※平成 27 年度に増員
JUSTICE 事務局	専任職員 3 名	（会員館からの出向）

2. 活動報告

2.1 出版社等との交渉を通じた電子リソースの購入・利用条件の確定

(1) 出版社交渉（事務局職員等による予備交渉＋交渉作業部会委員による本交渉）

① 平成 27 年度交渉実績（平成 27 年 9 月 30 日時点の途中経過）

	平成 27 年度	平成 26 年度
交渉対象版元数	67 社（海外 57，国内 10）	69 社（海外 59，国内 10）
提案合意	50 社（うち新規 5 社）	53 社（うち新規 5 社）
提案合意後 取り下げ	0 社	2 社
提案中止（前年合意）	3 社	4 社
合意提案書数・製品数	101 提案・192 製品	96 提案・234 製品
直接対面交渉回数	59 回	100 回

※「提案合意」版元数には、「提案合意後取り下げ」版元を含まない。

② 平成 27 年度交渉過程

H27.2.6	提案準備説明会（出版社に対する提案要件・交渉日程等の説明）
H27.2 月～	2015 年度／2016 年契約向け提案の条件交渉～提案合意
H27.4 月～	会員館への合意提案書開示
H27.9.10～11	版元提案説明会
H28.1 月～	2016 年度／2017 年契約向け提案の予備交渉

(2) 契約状況調査

全会員館の電子ジャーナル等の契約状況を正確に把握し、出版交渉や契約モデルの策定に資すると共に、調査結果の概要を会員館へ開示し、コンソーシアムの現状を周知することを目的として、毎年度実施している。

調査結果概要がまとまり次第、JUSTICE 会員館限定ウェブページに掲載する。

[平成 27 年度調査期間] 平成 27 年 5 月 11 日 (月) ～6 月 12 日 (金)

	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
調査対象館数	522 館	507 館	494 館	514 館
回答数(回収率)	520 件 (99.6%)	506 件 (99.8%)	483 件 (97.8%)	495 件 (96.3%)

(3) 版元提案説明会の開催

JUSTICE と版元が合意した提案内容について、版元から会員館へ直接説明する場として開催した。版元等の配付資料は、JUSTICE 会員館限定ウェブページに掲載している。

日程：平成 27 年 9 月 10 日 (木) ～9 月 11 日 (金)

場所：一橋大学一橋講堂・中会議場 (東京都千代田区一ツ橋)

	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
参加会員館	191 館 308 名	207 館 330 名	203 館 320 名	197 館 282 名
参加版元	33 社 144 名	32 社 116 名	31 社 111 名	32 社 115 名

説明会の開催に先立ち、広報作業部会の企画・運営による勉強会「版元提案書の読み方入門」を実施した。また、説明会開催期間中、会場内に「JUSTICE ヘルプデスク」を設置し、作業部会委員が会員館参加者の質問・相談に対応した。[2.4 (1) 2) 参照]

(4) 国内電子書籍に関する検討

平成 25 年度、国公私立大学図書館協力委員会常任幹事会からの依頼を受け、国内電子書籍の供給促進に向けて、運営委員会内に「国内電子書籍に関する検討会」を設置した。

平成 26 年度に行った次の 2 種類の活動について、平成 27 年度に報告書として JUSTICE 会員館限定ウェブページに公開した。

①国内電子書籍の出版関係者との懇談 (5 回)

丸善、出版デジタル機構、メディアドゥ、日本電子図書館サービス、紀伊國屋書店

②和図書貸出状況の調査分析 (19 大学)

2.2 電子ジャーナルのバックファイルや電子コレクション等の拡充

(1) 電子ジャーナルバックファイル

SpringerLink バックファイル(Springer 社電子ジャーナルパッケージの創刊号～1999 年)のナショナル・サイト・ライセンス化を実現

- ・ JUSTICE 向け 3 年間 (2012-2014 年) 特別包括提案により、
 - 契約機関: バックファイルを安価に購入 (発注時から SpringerLink を通じて利用可) + カレント購読価格を抑制 (提案期間の 3 年間は毎年同額)

- 契約機関以外の大学等教育研究機関：提案期間終了後に、NII-REO を通じたバックファイル利用が可能 → 平成 27 年 8 月 26 日付けで NII から通知
- ・ 特別包括提案は、NII および外国雑誌センター館からの経費的支援により実現

(2) 人文社会科学系電子コレクション

- ・ 現在、2 種類の電子コレクションを大幅割引価格で提案中
 - MOMW II : The Making of the Modern World, Part II : 1851-1914
(社会科学系学術図書データベース)
 - ECCO : Eighteenth Century Collections Online
(18 世紀英国・英語圏刊行物集成)
- ・ NII からの経費的支援により、契約機関は安価に導入可能
- ・ 契約機関数は年々増加

2.3 電子リソースの長期保存とアクセス保証

世界中の大学図書館及び学術出版社が共同運営する大規模なダークアーカイブ（保存）プロジェクトである「CLOCKSS」について、国立情報学研究所と連携し、国内参加館の拡大に係る活動を行っている。

平成 27 年度出版社交渉の場において各出版社の参加有無を確認し、未参加の学術出版社に対しては参加を強く要請した。

平成 27 年度の CLOCKSS への参加について、平成 26 年度末に国立情報学研究所から既参加機関へ意向確認が行われた際に、JUSTICE 事務局から CLOCKSS 未参加の JUSTICE 会員館へも参加検討依頼を行った。

	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
参加機関数	95 機関	91 機関	85 機関	33 機関	26 機関

2.4 電子リソースに関わる図書館職員の資質向上

(1) 研修会の開催（JUSTICE 運営委員会および作業部会の企画・運営）

1) JUSTICE 電子資料契約実務研修会 in 京都

日 時	平成 27 年 7 月 10 日（金） 13:30～17:00
場 所	キャンパスプラザ京都（京都府京都市下京区）
講 師	中山 知士（一橋大学学術・図書部、交渉作業部会／広報作業部会委員） 中村 健（大阪市立大学学術情報総合センター） 佐藤 久美子（大阪大学附属図書館） 出田 善明（近畿大学中央図書館） 宮本 高行（大阪医科大学図書館）
内 容	第一部 「版元提案書の読み方入門」 第二部 事例報告・パネルディスカッション「多様化する電子資料の購読形態」 ※配付資料は JUSTICE 会員館限定ウェブページに掲載
参加者	165 名
企 画	JUSTICE 運営委員会 広報作業部会／関西地区研修会実行委員会

2) 版元提案説明会における勉強会

テーマ	版元提案書の読み方入門
日時	平成 27 年 9 月 10 日 (木) 10:30～11:45 ※版元提案説明会の初日
場所	一橋大学一橋講堂 (東京都千代田区一ツ橋)
講師	中山 知士 (一橋大学学術・図書部, 交渉作業部会/広報作業部会委員)
内容	契約実務担当者に向けて, 版元提案書の内容について実例を示しながら解説を行う。 ※配付資料は JUSTICE 会員館限定ウェブページに掲載
参加者	177 名
企画	JUSTICE 運営委員会 広報作業部会
その他	版元提案説明会期間中, 会場内に「JUSTICE ヘルプデスク」を設置 作業部会委員が交替で, 会員館参加者からの質問・相談に対応 (65 件)

(2) 実務研修

国立情報学研究所の実務研修制度を活用し, JUSTICE 事務局 (国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室) での OJT による人材育成を行った。

氏名	浅野 ゆう子 (筑波大学 附属図書館 情報管理課 主任)
期間	平成 27 年 6 月 1 日 (月) ～ 平成 27 年 8 月 31 日 (月) (3 か月間)
テーマ	電子リソースの利用統計の収集・分析とその活用方法に関する調査

2.4 広報及び情報収集・提供に係る活動

(1) 会員館向け広報誌『jusmine』の発行 (JUSTICE 会員館限定ウェブページに掲載)

号	発行日	特集
No.19	H27.4.30	JUSTICE を使いこなすために / JUSTICE 活動予定
No.20 (特別号)	H27.5.20	JUSTICE 電子資料契約実務研修会 in 京都 開催決定
No.21	H27.7.28	JUSTICE 版元提案説明会 2015
No.22 (特別号)	H27.8.26	JUSTICE 電子資料契約実務研修会 in 京都 (報告)
No.23	H27.10 (予定)	JUSTICE 版元提案説明会 2015 開催報告

(2) 関連外部団体が主催するイベント等への参加

日程	イベント名	参加内容
H27.6.18	第 62 回国立大学図書館協会総会 〔熊本〕	報告「JUSTICE 活動報告」(事務局) ブース出展による広報活動 (事務局)
H27.8.21	第 69 回東海地区大学図書館協議会 研究集会〔名古屋〕	講演「電子ジャーナル契約を取り巻く 現状と課題」(事務局)
H27.8.27 -28	私立大学図書館協会 2014 年度総会 ・研究大会〔神奈川〕	ブース出展による広報活動 (事務局)

(3) 取材等対応

取材日	取材元	掲載記事等
H27.5.8	日本経済新聞社	H27.5.16 日本経済新聞朝刊 40 面 (文化面) 「海外学術誌高騰、悩む大学：通常の図書費を圧迫」

(4) 国際会議への派遣

国公立大学図書館協力委員会の予算により、国際図書館コンソーシアム連合 (ICOLC : International Coalition of Library Consortia) の春季 (北米) と秋季 (欧州) の国際会議に、会員館の職員からそれぞれ 2 名を派遣し、海外のコンソーシアムとの間で情報収集・共有を行っている。

回次	日程	開催地	派遣者
春季 会合	H27. 4.26-29	オールバニー (アメリカ合衆国)	後閑 壮登 (信州大学) 作業部会委員 保坂 睦 (慶應義塾大学) 会員館職員
秋季 会合	H27.10.4-7	オスロ (ノルウェー)	塩出 郁 (大阪大学) 事務局職員 西脇 亜由子 (明治大学) 作業部会委員

2.5 会議の開催

(1) 運営委員会

回次	開催日	主な議題
準備会議	H27.3.16 (月)	平成 27 年度活動計画, 運営委員会体制, ほか
第 1 回	H27.6.9 (火)	出版社交渉の状況, 契約状況調査の実施, ほか
第 2 回	H27.11.13(金)	(予定)

3. 主な活動経過

H27.4.26-29	国際図書館コンソーシアム連合 (ICOLC) 2015 年春季会合 (アメリカ・オールバニー) に、JUSTICE 会員館から派遣。
H27.5.11-6.12	平成 27 年度契約状況調査を実施。
H27.5.18	国立大学図書館協会新理事会において、事務局から JUSTICE の活動状況について報告。
H27.6.1-8.31	国立情報学研究所実務研修 (JUSTICE 事務局での研修)
H27.6.9	平成 27 年度第 1 回 JUSTICE 運営委員会
H27.6.18	第 62 回国立大学図書館協会総会 (熊本) において、事務局から JUSTICE の活動状況について報告。また、ブースを出展し広報活動。
H27.6.30	会員館へ平成 27 年度会費請求書を送付。
H27.7.7	第 10 回連携・協力推進会議において、事務局から JUSTICE の活動状況について報告。
H27.7.24	第 78 回国公立大学図書館協力委員会 (京都) において、事務局から JUSTICE の活動状況について報告。
H27.8.21	第 69 回 (2015 年度) 東海地区大学図書館協議会研究集会において、事務局から電子ジャーナル契約の現状と課題について講演。
H27.8.27-28	私立大学図書館協会 2015 年度総会・研究大会 (横浜) に、事務局からインフォデスクを出展し、広報活動。
H27.9.10-11	平成 27 年度版元提案説明会を一橋大学一橋講堂・中会議場 (学術総合センター) で開催。

4. 平成 27 年度委員等名簿（平成 27 年 7 月 1 日現在）

4.1 運営委員会委員

筑波大学附属図書館副館長	江川 和子	
東京大学附属図書館事務部長	尾城 孝一	委員長
東京大学附属図書館情報管理課長	熊渕 智行	交渉作業部会主査
一橋大学学術・図書部学術情報課長	鈴木 宏子	
京都大学附属図書館情報管理課長	鈴木 秀樹	
横浜市立大学学務・教務部学術情報課長	宮部 一	
大阪府立大学学術情報センター学術情報室長	赤崎 久美	調査作業部会主査
慶應義塾大学日吉メディアセンター事務長	市古みどり	広報作業部会主査
東京慈恵会医科大学学術情報センター課長補佐	北川 正路	
明治大学学術・社会連携部図書館総務事務室副参事	柴尾 晋	
早稲田大学図書館情報管理課長	今村 昭一	
関西学院大学図書館事務部長	安本 裕和	
国立情報学研究所学術基盤推進部次長	酒井 清彦	
国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室長	小陳左和子	

4.2 作業部会委員

北海道大学	堀越 邦恵	横浜市立大学	田中 千尋
東北大学	藤澤こず江	大阪市立大学	岡山 孝子
筑波大学	峯岸 由美	慶應義塾大学	森嶋 桃子
千葉大学	池尻 亮子	中央大学	高杉 幸史
東京大学	原 香寿子	東京理科大学	本間 通正
東京工業大学	砂押 久雄	法政大学	佐藤 元紀
お茶の水女子大学	平田 義郎	明治大学	西脇亜由子
一橋大学	中山 知士	明治大学	松並 康子
富山大学	村上 健治	早稲田大学	笹渕 洋子
信州大学	後閑 壮登	同志社大学	平岩佐知子
静岡大学	鈴木 雅子	立命館大学	小中 啓司
名古屋大学	端場 純子	関西大学	濱生 快彦
京都大学	長坂 和茂	近畿大学	榎田 真也
大阪大学	徳永 智子	《作業部会協力員》	
九州大学	沖 政広	秋田大学	加藤 信哉

4.3 事務局職員

国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室長	小陳左和子	(東京大学)
国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室	矢野 恵子	(明治大学)
国立情報学研究所学術基盤推進部図書館連携・協力室	塩出 郁	(大阪大学)

以上